

大黒会吉田医院 サーマルカメラの導入により
よりスピーディーで安心した外来業務を提供

導入先

業界：医療関係

医療法人社団 大黒会 吉田医院

所在地：〒002-8025

北海道札幌市北区篠路 5 条 5 丁目 7-1

診療内容：内科、消化器科、胃腸科、呼吸器科、
各種健康診断、企業健診、予防接種URL：<https://www.ahcdyc.com>

背景

新型コロナウイルス流行を機に、接触機会を減らす
安心でスピーディーなサーマルカメラの導入を検討

- 受付・待合スペースの密を防ぎ、院内感染対策の効率化を進めたい。
- 受診される方の接触機会を減らして不安を取り除きたい。
- 発熱スクリーニングを行っている安心感を提供したい
- 待合スペースでのスピーディーな対応を提供したい。

ARTomo アトモ ソリューション

製品名： 8 インチタッチ サーマルカメラ
テーブル台式

製品型番： ARTomo-AT0802

医療法人社団 大黒会 吉田医院(以下、大黒会吉田医院)は、北札幌・石狩医療圏に密着し、1970 年から赤倉内科医院、山寺医院と、代々北大第三内科同門の先生を引き継ぐ歴史のある診療所です。内科・胃腸科・呼吸器科・消化器科の診療と各種健康診断、予防接種を行っております。

特徴として、生活習慣病・風邪・アレルギー・喘息の診断と治療、経験豊富な専門医による「胃と食道」のご相談、炭酸ガス送気システムによる苦痛の少ない経鼻内視鏡(鼻からの胃カメラ)、インフルエンザワクチン、肺炎球菌ワクチンの予防接種、特定健診、労働安全衛生法に基づく法定健診(一般健康診断)など各種健康診断に力をそそいでおります。

要件・課題

<要件>

サーマルカメラを、受付待合スペースに設置。

<課題>

- 日本語音声で体温を案内してくれる機器が少ない。
- 院内で設置スペースに課題があった。
- サーマルカメラ導入にあたり、他の感染対策費用が高み、金額的ハードルがあった。



導入の決め手

- 日本語インターフェイスに完全対応している。
- 日本語音声での体温案内に対応していて、受診者とスタッフ双方が確認しやすい。
- 購入後も日本語で手厚いサポートが受けられる。
- 必要経費が導入時のみでライセンス費用がかからない。
- タブレット画面、インターフェイスが大きく、デザインが良い。

使用場面



感想・今後の展開

地域密着型クリニックとして、

日常診療と健診センターとのハイブリッド化をレベルアップしていく

大黒会吉田医院 常任理事 吉田武史：

「今回御社のサーマルカメラを採用させ得て頂き、コロナ禍で受付・待合スペースでの発熱スクリーニングの仕組みを整備できたことにより、日常診療だけでなく、健康診断や予防接種などで来院の受診される方々に対して安心してスピーディな対応が可能になったと思います。

今後必要に応じて、さらに高性能のサーマルカメラの導入を検討していきたいと考えております。医療機関は慢性的な診療報酬の不足で、どの施設も新しい機器の導入に二の足を踏んでいるのが現状です。御社のよりリーズナブルな商品開発と提供の維持、更なる発展を期待しております。」

